

資料3

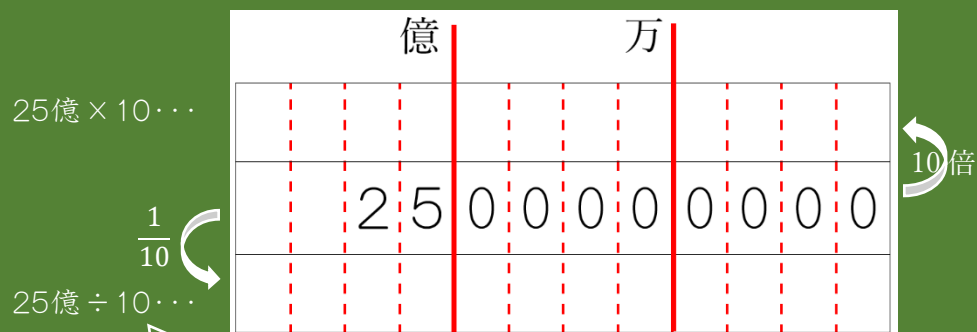
5/12(火)

教科書14ページを見ながら、学習しましょう。

■には、どんな数字や言葉が入るか、考えましょう。

問 25億を10倍した数はいくつですか。

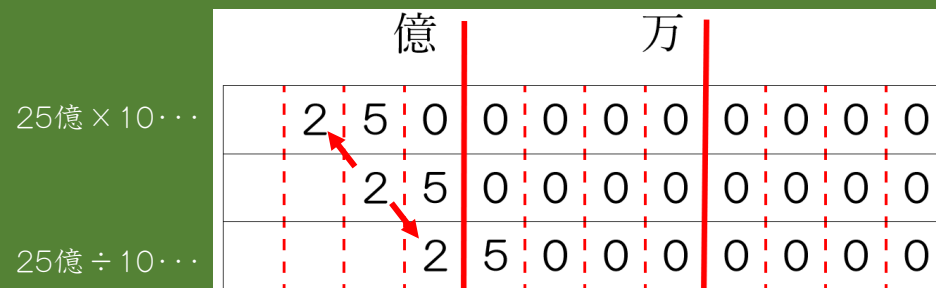
また、25億を $\frac{1}{10}$ した数はいくつですか。



$\frac{1}{10}$ にする = 10でわる

課 整数を10倍にしたり、 $\frac{1}{10}$ にしたりすると、位はどのように変わるのだろう。

① 25億を10倍した数、 $\frac{1}{10}$ した数を、教科書の表に書きましょう。



② 25億を10倍すると、位は何けたずつ上がりますか。■けた

③ 25億を $\frac{1}{10}$ すると、位は何けたずつ下がりますか。■けた

④ 整数を10倍すると、位は■けたずつ上がる。

整数を $\frac{1}{10}$ すると、位は■けたずつ下がる。

教科書14ページ下にある、△の問題にチャレンジしよう!!

①②③の答え

①上図 ②1けた ③1けた

△の答え

① 10倍...800億 $\frac{1}{10}$...8億 ② 10倍...5兆 $\frac{1}{10}$...500億 ③ 10倍...30兆 $\frac{1}{10}$...3000億

資料 5

5 / 14 (木)

教科書 16 ページを見ながら、学習しましょう。

■には、どんな数字や言葉が入るか、考えましょう。

問 365 × 148 はいくつですか。
筆算を使って求めましょう。

365 × 48
ならできる。

$$\begin{array}{r} 365 \\ \times 48 \\ \hline 2920 \\ 1460 \\ \hline 17520 \end{array}$$

答えの大きさは？

見当をつけてみよう！！

300 × 100 = 30000 → 30000 より大きい

400 × 100 = 40000 → 40000 くらい

400 × 200 = 80000 → 80000 より小さい

課 3けた × 3けたの筆算のしかたを考えよう。

ア

		3	6	5	
	×	1	4	8	
					…365 × 8
					…365 × 40
					…365 × ■

① 上の筆算で、アを左へ2けたずらして書いた理由を説明しよう！！

② 数が大きくなっても、筆算のしかたは、今までと 。

教科書 16 ページを読んで、■を埋めよう。

- かけ算の答え… ■
- たし算の答え… ■
- ひき算の答え… ■
- わり算の答え… ■ とあまり

教科書 16 ページ下の $\triangle 1$ の積を

求めよう。筆算で計算しよう。

		3	6	5
	×	1	4	8
	2	9	2	0
1	4	6	0	
3	6	5		
5	4	0	2	0

...365 × 8

...365 × 40

...365 × 100

ア

① アを左へ2けたずらした理由。

365 × 100の答えの36500の
0を2つはぶいているから。

⑤ 数が大きくなっても、筆算のしかたは、
今までと同じ。

1 の答え

	①	2	9	5		②	3	8	4			
		×	3	1	7			×	5	6	3	
		2	0	6	5			1	1	5	2	
		2	9	5			2	3	0	4		
8	8	5				1	9	2	0			
	9	3	5	1	5		2	1	6	1	9	2
	③	7	7	6		④	1	0	4			
		×	8	9	2			×	7	6	2	
		1	5	5	2			2	0	8		
	6	9	8	4				6	2	4		
6	2	0	8					7	2	8		
	6	9	2	1	9	2		7	9	2	4	8
	⑤	4	0	7		⑥	9	5	0			
		×	9	3	5			×	4	1	3	
		2	0	3	5			2	8	5	0	
	1	2	2	1				9	5	0		
3	6	6	3				3	8	0	0		
3	8	0	5	4	5		3	9	2	3	5	0

資料6

5/15(金)

教科書17ページを見ながら、学習しましょう。

■には、どんな数字や言葉が入るか、考えましょう。

問 筆算のしかたを工夫して計算しましょう。
 (1) 796×407 (2) 5400×320

両方とも、
かける数に
0があるね。

課 かける数に0があるときの、筆算の工夫を考えよう。

① 2つの筆算を比べて、はるとさんの工夫を見つけよう。

はるとさん

			7	9	6
		×	4	0	7
		5	5	7	2
3	1	8	4		
3	2	3	9	7	2

工夫なし

			7	9	6
		×	4	0	7
		5	5	7	2
		0	0	0	
3	1	8	4		
3	2	3	9	7	2

はるとさんの工夫は、

② 2つの筆算を比べて、あみさんの工夫を見つけよう。

あみさん

		5	4	0	0
		×	3	2	0
		1	0	8	
1	6	2			
1	7	2	8	0	0

工夫なし

			5	4	0	0
				3	2	0
			0	0	0	0
		1	0	8	0	0
	1	6	2	0	0	
1	7	2	8	0	0	0

$$\begin{aligned}
 5400 \times 320 &= 54 \times 100 \times 32 \times 10 \\
 &\quad 5400 \quad 320 \\
 &= 54 \times 32 \times 100 \times 10 \\
 &= 54 \times 32 \times 1000 \\
 \text{積は、} &54 \times 32 \text{の} 1000 \text{倍になる。}
 \end{aligned}$$

あみさんの工夫は、

ま かける数のとちゅうに0があるかけ算は、
 0をかける計算を ことができる。
 終わりに0があるかけ算は、0をはぶいて計算し、
 最後にその積の右にはぶいた0の数だけ をつける。

教科書17ページ下の 2 を工夫して計算しましょう。(筆算)

2の答え

①はるとさんの工夫は、

0をはぶいて、計算している。

十の位の計算は、 $796 \times 0 = 0$ だから。

②あみさんの工夫は、

5400×320 の0をはぶいた 54×32 を

計算して、その積の右に、はぶいた0を三つ
つけている。

5400×320 の積は、 54×32 の積の
1000倍になるから。

③ かける数のとちゅうに0があるかけ算は、
0をかける計算を はぶく ことができる。
終わりに0があるかけ算は、0をはぶいて計算し、
最後にその積の右にはぶいた0の数だけ0をつける。

	①	2	7	4		②	2	0	8				
		x	6	0	8		x	3	0	5			
		2	1	9	2		1	0	4	0			
1	6	4	4			6	2	4					
1	6	6	5	9	2	6	3	4	4	0			
	③	4	8	0	0		④	3	5	0	0		
		x	7	0			x	8	0				
		3	3	6	0	0	0	2	8	0	0	0	0
	⑤	6	9	0			⑥	1	4	0	0		
		x	6	7	0	0		x	2	5	0		
		4	8	3				7	0				
4	1	4						2	8				
4	6	2	3	0	0	0		3	5	0	0	0	0